

期 間 入 札 の 公 告

令和 8年 3月18日

宇都宮地方裁判所

裁判所書記官 吉 岡 智 男

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 8年 4月 8日から 令和 8年 4月15日まで
開札期日	日 時 令和 8年 4月21日 午前10時00分 場 所 宇都宮地方裁判所売却場 (1階)
売却決定 期日	日 時 令和 8年 5月15日 午前10時00分 場 所 宇都宮地方裁判所
特別売却 実施期間	令和 8年 4月22日 午前10時00分から 令和 8年 4月24日 午後 3時00分まで
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行, 損害保険会社, 農林中央金庫, 商工組合中央金庫, 全国を地区とする信用金庫連合会, 信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限 (民事執行規 則33条)	☆印を付した物件は農地であるので, 権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り, 買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため, 物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 8年 3月18日から入札期間終了まで当庁競売物件閲覧室に備え置きます。なお, 当庁栃木支部, 真岡支部管轄の事件については, 各支部にも, それぞれ写しを備え置きます。	

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|----------------------------------|
| 1 | 所 在 | 宇都宮市緑二丁目 |
| | 地 番 | 2230番14 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 240.33平方メートル |
| 2 | 所 在 | 宇都宮市緑二丁目2230番地14 |
| | 家屋 番号 | 2230番14 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造セメント瓦葺2階建 |
| | 床 面 積 | 1階 68.60平方メートル
2階 48.21平方メートル |

物 件 明 細 書

令和 8年 1月28日

宇都宮地方裁判所

裁判所書記官 吉 岡 智 男

1 不動産の表示

【物件番号1, 2】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号1, 2】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号2】

本件所有者が占有している。

5 その他買受けの参考となる事項

なし

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意

味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。

5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|----------------------------------|
| 1 | 所 在 | 宇都宮市緑二丁目 |
| | 地 番 | 2230番14 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 240.33平方メートル |
| 2 | 所 在 | 宇都宮市緑二丁目2230番地14 |
| | 家屋 番号 | 2230番14 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造セメント瓦葺2階建 |
| | 床 面 積 | 1階 68.60平方メートル
2階 48.21平方メートル |

令和7年(ヌ)第56号
令和7年12月16日受理
令和8年1月20日提出

現況調査報告書

宇都宮地方裁判所
執行官 小堀尊久

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|----------------------------------|
| 1 | 所 在 | 宇都宮市緑二丁目 |
| | 地 番 | 2230番14 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 240.33平方メートル |
| 2 | 所 在 | 宇都宮市緑二丁目2230番地14 |
| | 家屋 番号 | 2230番14 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造セメント瓦葺2階建 |
| | 床 面 積 | 1階 68.60平方メートル
2階 48.21平方メートル |

不動産の表示	「物件目録」のとおり
住居表示	宇都宮市緑二丁目24番3号
土 地	物件1
現況地目	<input checked="" type="checkbox"/> 宅地(物件1) <input type="checkbox"/> 公衆用道路(物件) <input type="checkbox"/> (物件)
形 状	<input type="checkbox"/> 公図のとおり <input checked="" type="checkbox"/> 地積測量図のとおり <input type="checkbox"/> 建物図面(各階平面図)のとおり <input type="checkbox"/> 土地建物位置関係図のとおり <input type="checkbox"/>
占有者及び占有状況	<input checked="" type="checkbox"/> 土地所有者 <input type="checkbox"/> その他の者 上記の者が本土地上に下記建物を所有し、占有している <input type="checkbox"/> 「占有者及び占有権原」のとおり
下記以外の建物(目的外建物)	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある(詳細は「目的外建物の概況」のとおり)
その他の事項	本件土地上にはカーポート(定着物)が存在する。
建 物	物件2
種類、構造及び床面積の概略	<input checked="" type="checkbox"/> 公簿上の記載とほぼ同一である <input type="checkbox"/> 公簿上の記載と次の点異なる(□主である建物 □附属建物) <input type="checkbox"/> 種 類: <input type="checkbox"/> 構 造: <input type="checkbox"/> 床面積:
物件目録にない附属建物	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある { 種類: 構造: 床面積:
占有者及び占有状況	<input checked="" type="checkbox"/> 建物所有者 <input type="checkbox"/> その他の者 上記の者が本建物を居宅として使用している <input type="checkbox"/> 「占有者及び占有権原」のとおり
上記以外の敷地(目的外土地)	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある(詳細は「目的外土地の概況」のとおり)
その他の事項	
執行官保管の仮処分	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある 地方裁判所 支部 令和 年()第 号 保管開始日 令和 [年 月 日
土地建物の位置関係	<input type="checkbox"/> 建物図面(各階平面図)のとおり <input checked="" type="checkbox"/> 土地建物位置関係図のとおり

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
■物件所有者	<ol style="list-style-type: none">1 本件土地建物はいずれも私が所有しています。2 本件土地は私が本件建物の敷地として使用し、本件建物は私が家族と共に居住し、居宅として使用しています。3 本件建物の屋内で猫を一匹飼育しています。4 現時点で本件建物に不具合箇所はないと思います。5 隣接地所有者との間で境界について争いはありません。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

執行官の意見

- 1 現況及び前記関係人の陳述により本件各物件の占有状況を2枚目のとおり認めた。
- 2 本件土地は土地所有者が本件建物の敷地として使用し、本件建物は建物所有者が家族と共に居住し、居宅として使用している。第三者の占有は見受けられない。本件建物の屋内を見分したところ、1階リビングフローリングに傷が見受けられたほか、その他重大な損傷箇所は見受けられなかった。
- 3 本件土地の北側に幅員約4.0mの舗装市道が接面しており、当該道路は建築基準法42条1項1号に該当する。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

調査の経過		
調査の日時	調査の場所等	調査の方法等
R7年12月17日(水) 14:20-14:30	物件所在地	外観調査、外観写真撮影 事務連絡文書差し置き
R7年12月17日(水) 14:50-15:00	宇都宮市役所	地番図、間取図取得 道路関係調査
R7年12月18日(木)	当庁(電話)	物件所有者から電話。占有関係調査。
R7年12月23日(火) 16:00-16:35	宇都宮地方法務局	登記関係資料取得
R8年1月17日(土) 14:00-14:35	物件所在地	物件所有者立会いのうえ、物件に立入調査。評価人同行。
年 月 日 () : - :		
年 月 日 () : - :		
<p>(特記事項)</p> <p><input type="checkbox"/> 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていると予想されたので、立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。</p> <p><input type="checkbox"/> 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていたので、立会人 を立ち合わせ、技術者に解錠させて建物内に立ち入った。</p> <p><input type="checkbox"/> 令和 年 月 日 休日・夜間執行許可の提示をした。</p> <p><input type="checkbox"/></p>		

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

2240-12
2230-45

2187-1
2245

219: A4版に縮小コピーにつき縮尺相違

2195-51



(注) 地図に準ずる図面は、土地の区画を明確にした不動産登記法所定の地図が備え付けられるまでの間、これに代わるものとして備え付けられている図面で、土地の位置及び形状の概略を記載した図面です。



A 緑2丁目

請求部	所在	宇都宮市緑二丁目		地番	2230番14				
出縮力尺	1/600	精度区分		座標系又は記号		分類	地図に準ずる図面	種類	旧土地台帳附属地図
作成年月日				備付年月日(原図)				補記事項	

これは地図に準ずる図面に記録されている内容を証明した書面である。

(宇都宮地方務局管轄)

令和7年8月15日

名古屋法務局岡崎支局

(6 枚目)

請求番号: 20-1
(1/1)

登記官

作製年月日
昭和39年5月18日

申請人

受 付
第一一九九号

昭和39年5月30日登記

測量図



新 230-1 2~43

地 番 230-1 2~43
土地の所在 宇都宮市江曾島町宮地地

052538

230-44 12-2-30-11-合筆
230-45 12-2-30-44

縮尺 1:1000

栃木県土地家屋調査士会

登記年月日：昭和39年5月30日

これは図面に記録されている内容を証明した測量図である。
令和7年12月23日 宇都宮地方建設局

物件1

⑭	m	m	m ²	⑳	m	m	m ²
	23.00	10.50	241.500		22.95	10.80	245.7000
	23.00	10.40	239.200		22.95	10.90	247.9750
		480.7000				493.6750	
		240.3500	72.701875			246.8375	79.66834375
⑮	m	m	m ²	㉑	m	m	m ²
	22.00	10.40	228.8000		22.60	10.7	241.8200
	22.00	10.40	228.8000		22.60	9.7	196.6200
		462.0000		15.00	1.20	18.0000	
		231.0000	69.8775			456.4400	
⑯	m	m	m ²	㉒	m	m	m ²
	24.50	8.90	218.1500		20.60	10.37	212.1800
	24.50	11.50	281.7500		20.60	9.00	185.4000
		453.2000		19.50	1.20	17.4000	
		226.6000	68.5465			444.9800	
⑰	m	m	m ²	㉓	m	m	m ²
	24.00	10.20	244.8000		20.50	10.10	207.0500
	24.00	11.00	264.0000		20.50	10.20	209.1000
		438.3500				416.1500	
		217.6750	65.846875			206.0750	62.7926875
⑱	m	m	m ²	㉔	m	m	m ²
	22.30	10.50	234.1500		20.50	9.80	200.9000
	22.30	11.00	245.3000		20.50	9.80	200.9000
		479.4500				401.8000	
		239.7250	72.9768125			200.9000	60.97225
㉒	m	m	m ²	㉕	m	m	m ²
	22.75	10.80	245.7000		20.50	10.00	205.0000
	22.75	10.80	245.7000		20.50	10.00	205.0000
		491.4000				410.0000	
		245.7000	79.325025			206.0000	62.0125

052541

登記年月日：昭和39年5月30日

これは図面に記録されている内容を説明した図面である。
令和7年12月23日 宇都宮地方建設局

(8 枚目)

公用

請求番号：75-1 (6/6)

宇都宮市地番図

A4版に縮小コピーにつき縮尺相違



(9 枚目)

中心位置は隣2丁目2230-14付近です

この図面は令和7年1月1日時点のものです。この図面は課税の参考図として地籍図や航空写真等を基に作成したものであり、実測図ではありません。

また、実地と相違している場合があります。求積、境界査定等の資料に用いることには適しません。

交付年月日: 令和7年12月17日 宇都宮市理財部資産課

1:500



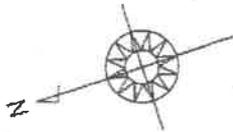
建物図面各階平面図

2230 番 14

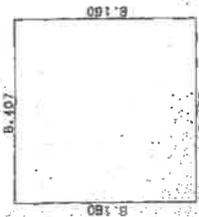
宇都宮市緑 2 丁目 2230 番地 14

建物の所在

0268374 各階平面図



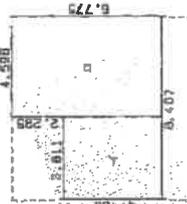
1 階



求積表

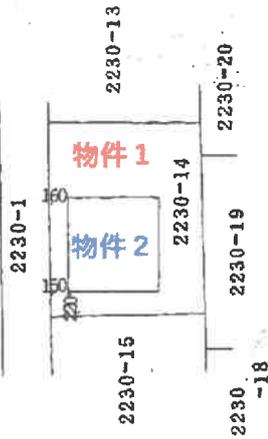
8.180 X 8.407 = 68.601120
床面積 68.60 ㎡

2 階



求積表

1. 4.480 X 2.813 = 12.601240
2. 6.775 X 4.596 = 31.137900
合計 48.211180
床面積 48.21 ㎡



S10年3月7日登記

申請入

縮尺 1/250

縮尺 1/500

作製者

登記年月日：平成10年3月27日

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
(宇都宮地方裁判所管轄)
令和7年10月16日 国土建法務局図面課

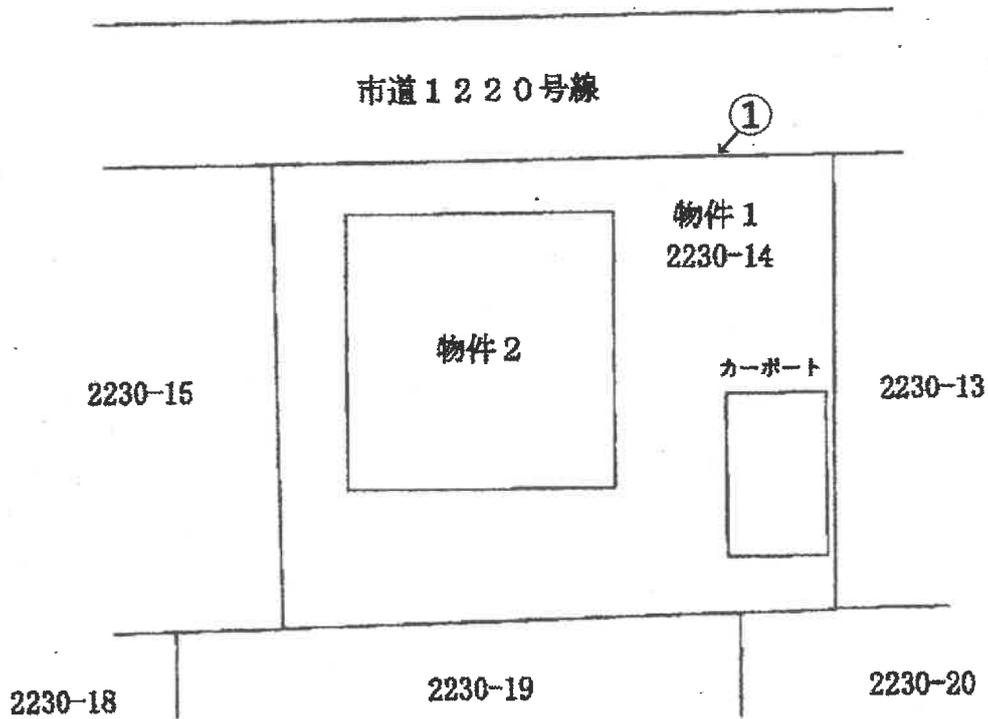
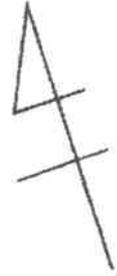
(10 枚目)

(敷不界土漏家屋調性不空用紙)

請求番号：6-1

土地建物位置関係図

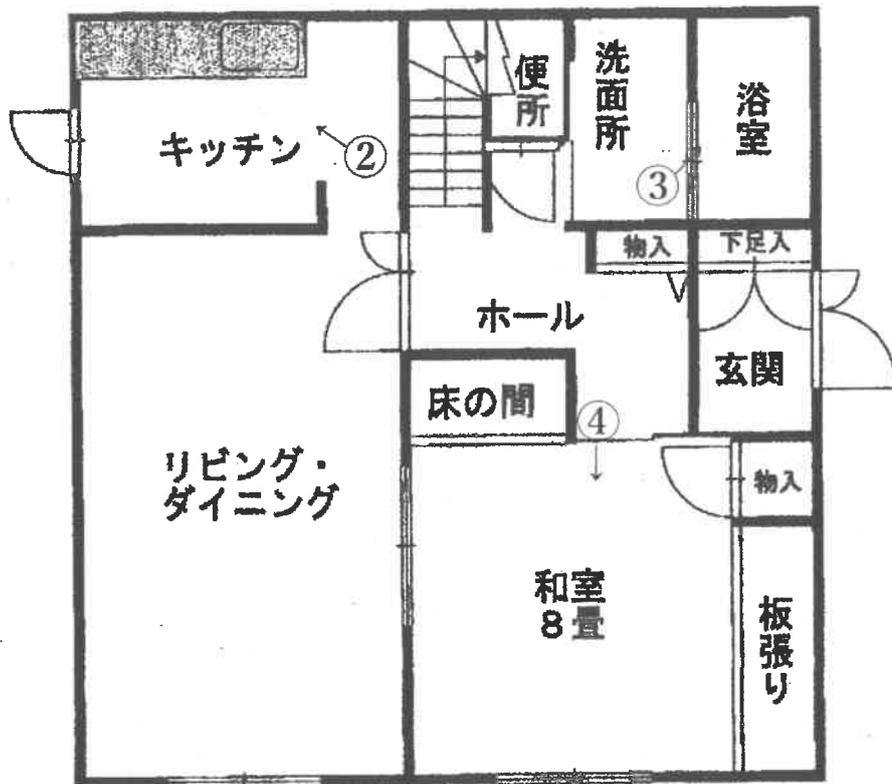
※ 地建物の形状・位置関係等は概ねの表示である。



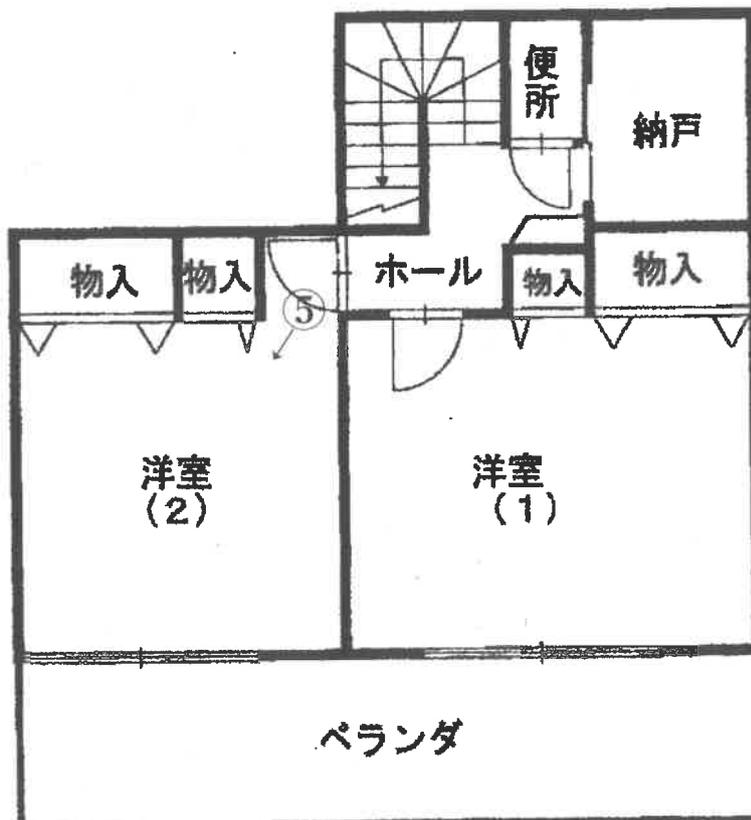
←○印は写真撮影場所であり、○印の中の数字は写真番号である。

間取図

1階部分



2階部分



※この図面は概略を示すものであり、実際の位置・寸法とは異なることがあります。

一〇印は写真撮影場所であり、〇印の中の数字は写真番号である。

(12 枚目)

写真1



写真2 (キッチン)



写真3 (浴室)



写真4 (和室)



写真5 (2階南西側洋室)



令和 7年（又）第 56号
令和 7年12月 1日 受 命
令和 8年 1月17日 現地調査
令和 8年 1月19日 評 価
令和 8年 1月21日 提 出

宇都宮地方裁判所 御中

評 価 書

評価人 不動産鑑定士
伊矢野忠寿

第1 評価額

一 括 価 格	
金 15,498,000円	
内 訳 価 格	
物件1 (土地)	金 5,817,000円
物件2 (建物)	金 9,681,000円

- ① 一括価格は、物件1及び2の各不動産について、一括売却（民事執行法61条本文）を行うことを前提とした場合の合計価格である。
- ② 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- ③ 物件1の内訳価格は物件2のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件2の価格は当該土地利用権等付建物としての価格である。

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、法定の手続がとられた場合を除き事前に物件に立ち入ることができないこと、引渡しを受けるために法定の手続をとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

番号	所在等	登記	現況
1	所在地 地目 地積	宇都宮市緑二丁目 2230番14 宅地 240.33㎡	特記事項記載のとおり 住居表示 24番3号
2	所在 家屋番号 種類 構造 床面積	宇都宮市緑二丁目2230番 地14 2230番14 居宅 木造セメント瓦葺2階建 1階 68.60㎡ 2階 48.21㎡ 延床面積 116.81㎡	同左
特記事項			
<p>対象物件土地の公簿地積240.33㎡であるのに対し、地積測量図記載の地積は240.35㎡となっており、小数点第2位以下が異なる。地積測量図に境界標の記載は無い。現地調査においては北西端、北東端、南東端、南側の地番2230番19及び2230番20との交点の4カ所に境界標が確認できたが、南西端には見つからなかった。当職による概測では、これら数値の誤差について検討できるほどの精度は無い。従って再度測量をした場合には、公簿地積と僅かな差が発生する可能性がある。</p> <p>対象物件土地には、土地の定着物としてアルミ製カーポート1基が存する。</p>			

第4 目的物件の位置・環境等

1 土地の概況及び利用状況等（物件1）

位置・交通	東武宇都宮線「江曾島」駅南方直線距離約1.2km (別添位置図参照)	
付近の状況	対象地付近は区画整然とした街区に分譲住宅が建ち並ぶ住宅地域である。分譲は昭和39年頃と古いことから、街路も狭く品等が劣る。但し交通至便であり、生活環境は悪くないため、需要は堅調である。地域要因に変動は無く、当面は現状を維持するものと思料される。 陸上自衛隊駐屯地に近く、飛行機による騒音・振動が感じられるという事である。	
主な公法上の規制等 (道路の幅員等の個別的な規制を考慮しない一般的な規制)	都市計画区分 用途地域 建ぺい率 容積率 防火規制 その他の規制	市街化区域 第2種中高層住居専用地域 指定 60% 指定 200% なし-但し建築基準法第22条区域 航空法による高さ制限等
画地条件	物件1 地積 : 240.33㎡ 規模 : ほぼ標準的 間口 : 約18.0m 奥行 : 約13.0m 形状 : ほぼ長方形 地勢 : 平坦 高低差 : 接面道路と等高 建物敷地部分のみ約0.3~0.5m高い。 接面道路との関係 : 中間画地	
接面道路の状況	北約4.0m舗装市道(建築基準法第42条第1項第1号道路)	
土地の利用状況等	物件1土地の北西寄りに物件2建物が存する。 土地利用権の範囲は、物件1の土地全部が物件2建物の敷地となっている。建築計画概要書上も同様である。 物件2の土地利用権は、競売により土地と建物の所有者が異なるに至った場合には、建物につき法定地上権が成立するものと思料される。	
供給処理施設	上水道 : あり (前面50m/m 引込20m/m) 都市ガス : あり 下水道 : あり (前面250m/m 引込150m/m) (注) 供給処理施設における「あり」とは、敷地内までの引き込みがあることをいう。「前面道路に本管あり」とは、対象物件の前面道路に該当施設の本管(以下、施設管という)がとおっており、通常のコストで敷地内への引き込みができる状態にあることをいう。「なし」とは、対象物件を含めた周辺に施設管が配置されておらず、敷地内に引き込むことが不可能な場合をいう。「不明」とは前面道路に施設管は施設されていないにもかかわらず供給処理施設を利用している場合や、役所等での確認事項に疑義がある場合等で、将来的に当該施設が利用できるかどうか不明な場合をいう。	

土 壌 汚 染 の 可 能 性 の 調 査	受命物件及び周辺に土壤汚染対策法・水質汚濁防止法等に基づく有害物質使用特定施設は無く、土地の履歴等からも土壤汚染の可能性があると判断できない。
特 記 事 項	<p>災害リスクに関する情報については、評価人が必要と判断した場合にのみ記載している。当該リスクの有無及びその程度については、各自治体が提供する最新情報を参照する等により、買受希望者において判断する必要がある。</p> <p>周知の埋蔵文化財包蔵地には該当しない。</p>

2 建物の概況及び利用状況（物件2）

区分	
建築時期及び経済的残存耐用年数	建築年月日(登記記載) 平成10年 3月20日新築 経過年数 28.0年 経済的残存耐用年数 12.0年
仕様	構造 木造瓦葺建 屋根 セメント瓦葺 外壁 モルタル吹付 内壁 ビニールクロス等 天井 ビニールクロス等 床 木製フローリング、畳、ビニールシート等 設備 電気・水道・ガス
床面積（現況）	1階 68.60㎡ 2階 48.21㎡ 計 116.81㎡
現況用途等	階層：2階建 現況用途：居宅 間取り：添付資料のとおり
品等	使用資材 やや優る 施工 優る 意匠 普通
保守管理の状態	やや優る
建物の利用状況	建物所有者が、家族とともに居住して使用し、占有している。
特記事項	栃木セキスイハイムによる木造住宅で、全体的な品等は高い。外部に特筆すべき損傷はなく、経年劣化程度である。内部については壁や床などに若干のひび割れ等がある程度で、こちらも概ね経年劣化程度である。 給湯はガスであるが、コンロはIHクッキングヒーターを使用している。 内部で猫を1匹飼育している。

第5 評価額算出の過程

1 基礎となる価格

① 建付地価格（物件1）

物件1の更地価格を算出し、これに建付減価を行って建付地価格を求めた。

番号	標準画地価格 (円/㎡) ア	個別 格差 イ	地積 (㎡) ウ	建付減価 エ	建付地価格 (円) ア×イ×ウ×エ
1	57,600	1.00	240.33	1.00	13,850,000

ア 標準画地価格（公示価格等からの規準）

地価調査 宇都宮(県)-46

基準価格 時点修正 標準化補正 地域格差 標準画地価格
 $60,800\text{円}/\text{m}^2 \times 100.4/100 \times 100/105 \times 100/101 = 57,600\text{円}/\text{m}^2$

◇時点修正：公示価格等の価格時点から評価日までの推定変動率である。

◇標準化補正：方位+5

◇地域格差：+1補正

イ 個別格差：必要なし

ウ 地積：登記記載の地積。

エ 建付減価：必要なし

② 建物価格（物件2）

当該建物の再調達原価を、現在の建物建築費の推移動向、消費税の課税等も考慮した上、標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法並びに観察減価法を併用した減価修正を行って、建物価格を判定した。

番号	再調達原価 (円/㎡) ア	現況延床 面積(㎡) イ	現価率 ウ	建物価格 (円) ア×イ×ウ
2	273,000	116.81	0.26	8,291,000

ア 再調達原価：対象建物の現状の使用資材、施工の程度等を観察し、その仕様の標準的な原価を採用した。

イ 現況延床面積：登記数量による。

ウ 現 価 率

経過年数28.0年，経済的全耐用年数40.0年，経済的残存耐用年数12.0年，
 観察減価及び中古建物の市場性減価15%，残価率0%，耐用年数に基づく方法と観察減価法を併用し，現価率を査定した。

・ 現価率 = {残価率0% + (1-0%) × (経済的残存耐用年数12.0年 / 経済的全耐用年数40.0年)}
 × (1-観察減価15%) = 0.26

2 評価額の判定

前記により求めた価格に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算し、競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

① 土地利用権等価格

番号	建付地価格 (円) ア	土地利用権等割合 イ		土地利用権等価格 (円) ア×イ
1	13,850,000	0.40	法定地上権	5,540,000

イ 土地利用権等割合：土地利用権を法定地上権と判定し、その割合を40%と査定した。

② 内訳価格及び一括価格

番号	基礎となる価格 (円) ア	土地利用権等価格 の控除及び加算 (円) イ	占有 減価 修正 ウ	市場 性修 正 エ	競売 市場 修正 オ	評価額 (円) (ア±イ)×ウ×エ×オ
1	13,850,000	-5,540,000		1.00	0.70	5,817,000
2	8,291,000	+5,540,000	1.00	1.00	0.70	9,681,000
一括価格（合計）						15,498,000

ウ 占有減価修正：必要なし

エ 市場性修正：必要なし

オ 競売市場修正：評価の条件欄記載の不動産競売市場の特殊性等を考慮した。

第6 参考価格資料

1 地価調査価格 宇都宮(県)-46

所 在：宇都宮市緑4丁目1867番24
「緑4-3-15」

地 目：宅地

価 格：60,800円/m²

位 置：東武宇都宮線「江曾島」駅の南方 道路距離約1.8km

価 格 時 点：令和7年7月1日

地 積：208m²

供給処理施設：水道、下水道、ガス

接 面 街 路：南側4.0m市道に接面

用途指定等：市街化区域 第2種中高層住居専用地域（建蔽率60%，容積率200%）

地域の概要：一般住宅が建ち並ぶ区画整然とした住宅地域

第7 附属資料

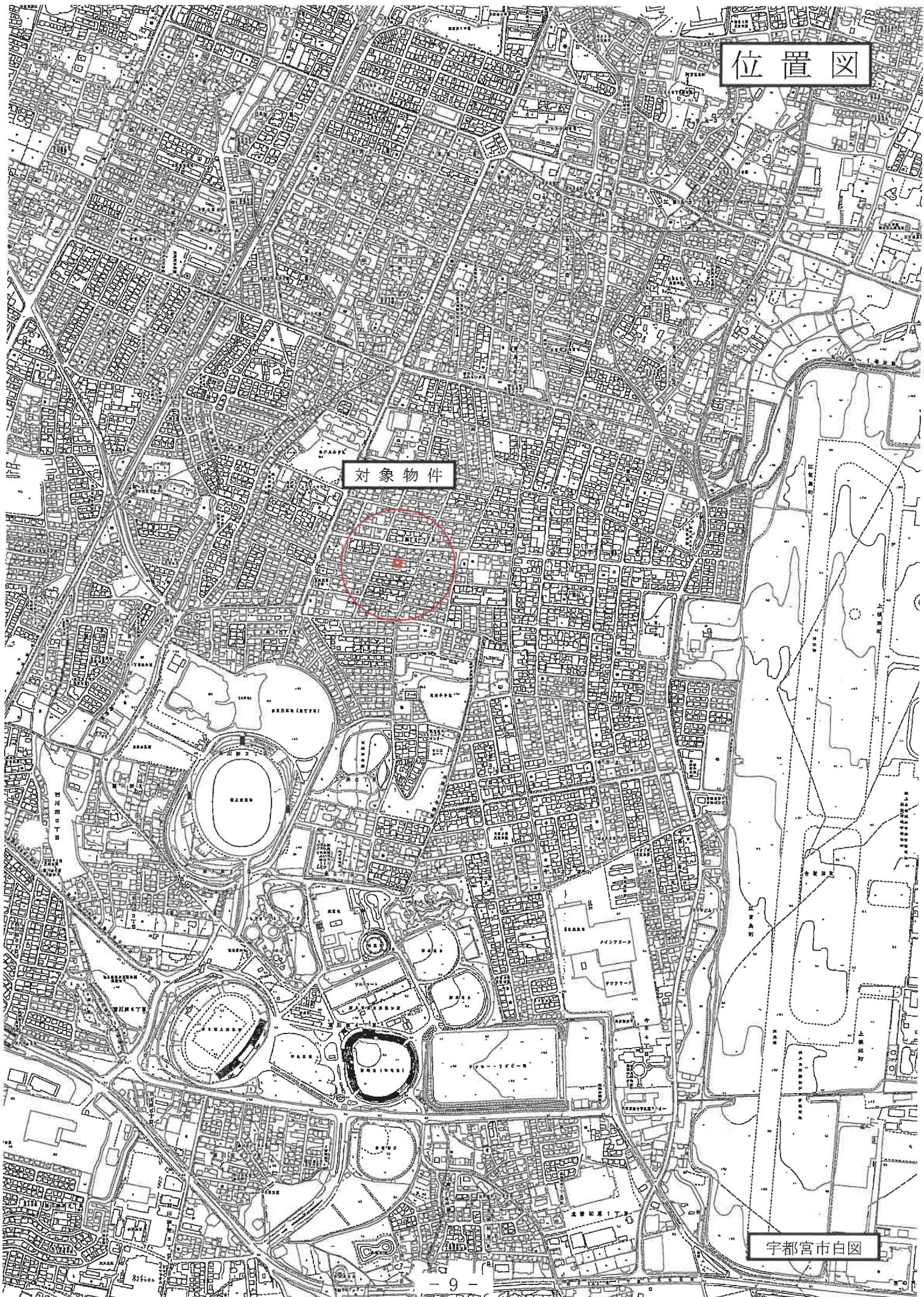
- 1 受命物件の位置図
- 2 公図写し
- 3 地積測量図
- 4 建物図面写し・各階平面図
- 5 建物間取図
- 6 土地建物位置関係図

以 上

位置図

対象物件

宇都宮市白図



イ 2240-12
ロ 2230-45

公 図

N



対象物件 1

公用

登記年月日：昭和39年5月30日

052538

新 2230-1

土地の所在 東京都江都葛飾区北堀

対象物件1

2230-44-12-39-11-1
2230-45-52-2230-44-1

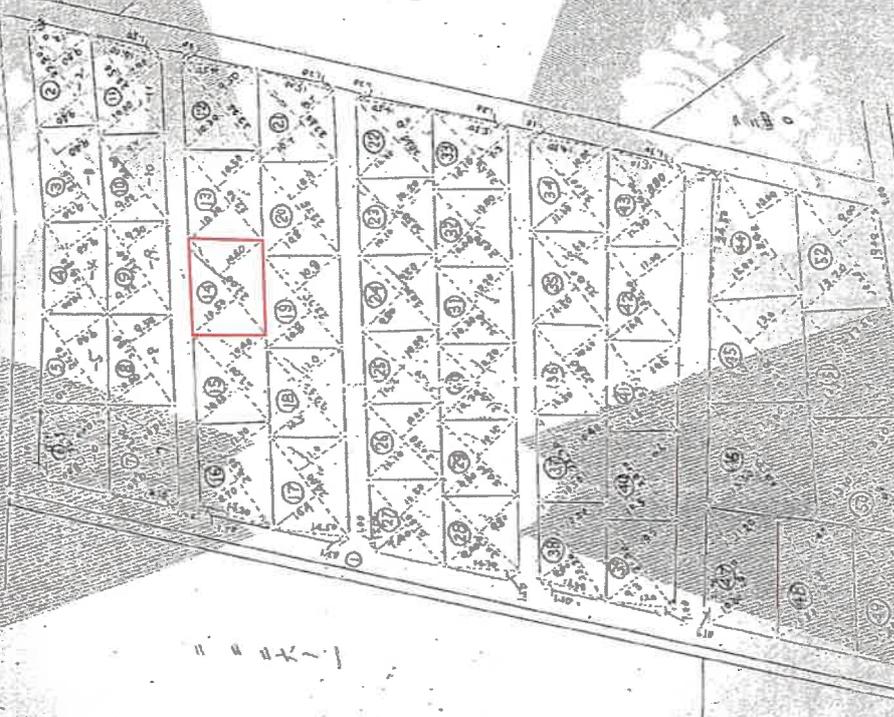
別 図 量

作 製 年 月 日
昭和 39 年 5 月 18 日



付 受 部 三 九 五 二 五
第 一 一 七 九 九 号

昭和39年5月30日登記



縮 尺 1000

株式会社地家原調査社

これは図面に記載された内容に正確なものであり、第四号の
昭和7年12月23日 宇都宮地方法務局 登記官

(1/6) A3→A4に縮小コピーにつき縮尺相違

請求番号：75-1

対象物件 1

14	23.00	10.50	245.000	20	22.70	10.80	245.7000
	23.00	10.60	239.7000		22.05	10.70	247.9700
			480.7000				473.6750
15	22.00	10.60	233.2000	21	22.60	10.00	241.9200
	22.00	10.40	228.3000		22.60	9.70	191.6200
			462.0000		15.00	1.20	78.0000
16	24.50	8.70	213.1500	22	20.60	10.90	221.1600
	24.50	11.50	218.1500		20.60	9.00	186.4000
	14.20	1.50	213.0000		19.50	1.20	17.4000
17	24.00	10.80	249.6000	23	20.50	10.10	207.6600
	24.00	11.00	244.0000		20.50	10.20	209.1000
	19.50	1.50	21.7500				416.1600
18	22.30	10.50	234.1500	24	20.50	9.80	200.9000
	22.30	11.00	246.3000		20.50	9.80	200.9000
			479.4500				401.8000
19	22.75	10.80	245.7000	25	20.50	10.00	205.0000
	22.75	10.80	245.7000		20.50	10.00	205.0000
			491.4000				410.0000
		245.7000				206.0000	

052541

登記年月日：昭和39年5月30日

これは図面に記載されている内容を証明した書面である。
 令和7年12月23日 宇都宮地方建設局 登記係

公用

登記年月日：平成10年3月27日

これは図面に記録されている内容を説明した図面である。
(宇都宮地方裁判所管轄)
令和7年10月16日 名古屋法務局図面課長

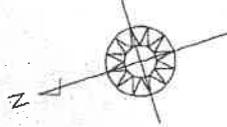
建物図面図面

家屋番号	2230 番 14
建物の所在	宇都宮市緑2丁目2230番地14

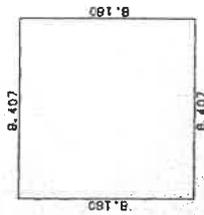
各階平面図

0268374

対象物件2



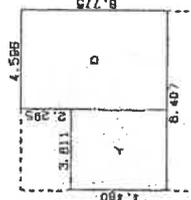
1 階



求積表

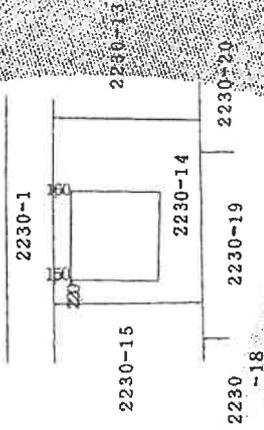
B.160 X 8.407 = 68.601120
 68.601120
 床面積 68.60 ㎡

2 階



求積表

イ 4.480 X 3.811 = 17.073280
 ロ 6.775 X 4.586 = 31.137900
 合計 48.211180
 床面積 48.21 ㎡



S10年3月7日登記

作製者

縮尺 1/250

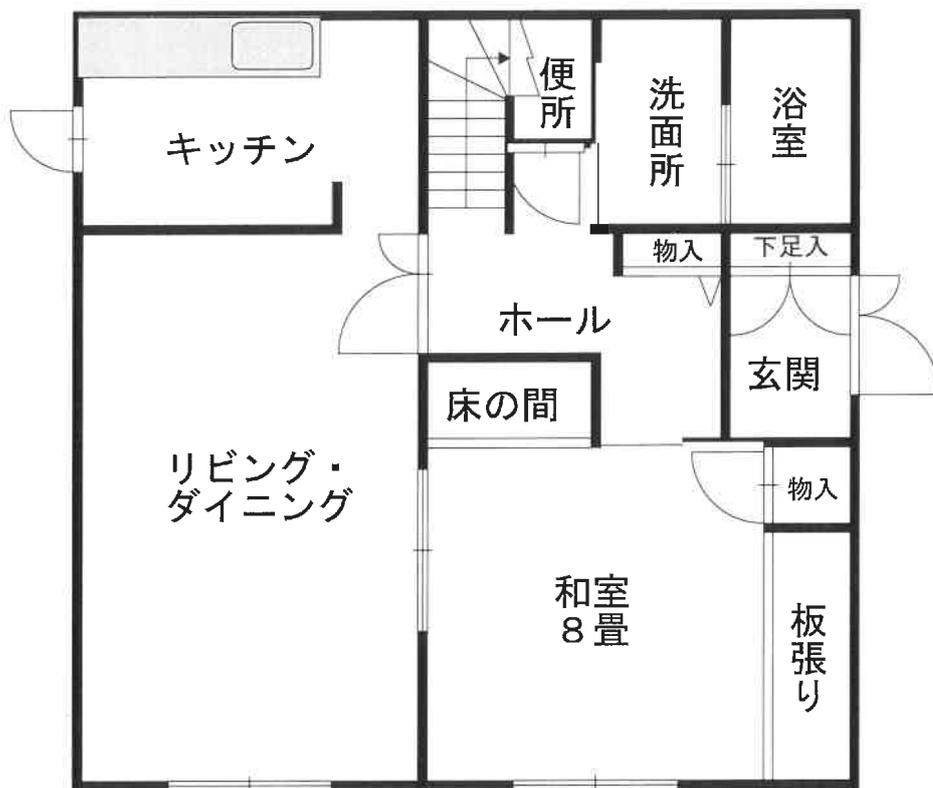
申請人

縮尺 1/500

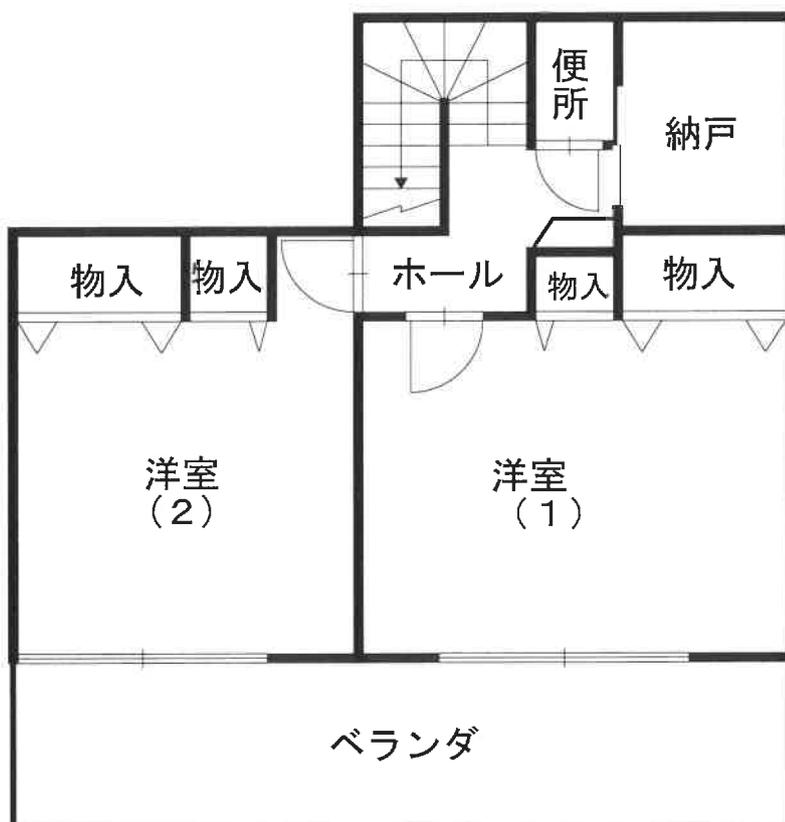
A3→A4に縮小コピーにつき縮尺相違

請求番号：6-1

1階部分

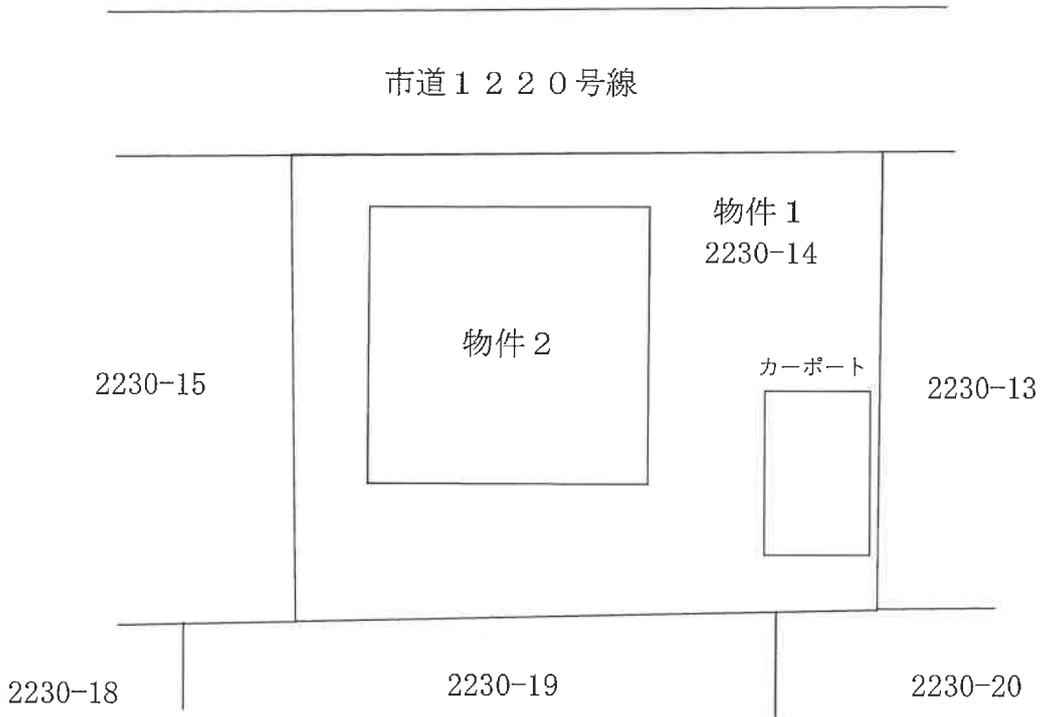
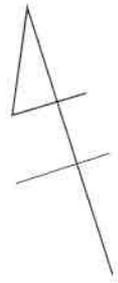


2階部分



※この図面は概略を示すものであり、実際の位置・寸法とは異なることがあります。

土地建物位置関係図



(注) 本図は概略の参考図であり、正確な形状、面積等を表すものではない。